

# 第71期 中間報告書

2019年7月1日～2019年12月31日



株式会社カワニシホールディングス

証券コード：2689

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素からご支援とご理解をいただき、心からお礼申し上げます。

第71期第2四半期（2019年7月1日から2019年12月31日まで）の概況についてご報告いたします。



代表取締役社長 前島 洋平

## 事業の概況

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は555億47百万円(前年同期比2.1%増)、連結営業利益は3億35百万円(前年同期比42.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億69百万円(前年同期比54.4%減)となりました。

### 医療器材事業

(株)カワニシ・サンセイ医機株・  
日光医科器械(株)・(株)エクソーラメディカル

売上高486億63百万円(前年同期比0.8%増)・営業利益5億98百万円(前年同期比5.1%減)

成長の軸となる消耗品全体の売上高は、全体的な手術症例の増加と新規展開地域での順調なシェア拡大に伴い前年同期を上回りました。一方で2019年10月に実施された消費税増税に伴う償還価格の改定は、想定を上回る引き下げ幅となりました。特に循環器領域はその影響を受け、循環器消耗品の粗利益率は前年同期比でやや低下しました。その結果、前年同期比増収減益となりました。

### 介護用品事業

(株)ライフケア

売上高11億4百万円(前年同期比6.2%増)・営業利益54百万円(前年同期比9.6%増)

主力の介護用品レンタルが前年同期比6.0%増と安定して増加しました。その結果、前年同期比増収増益となりました。

### SPD事業

(株)ホスネット・ジャパン

売上高91億12百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益40百万円(前年同期比21.9%増)

前期に新規で受託した施設が順調に稼働し、業績に貢献しました。また物品管理サービス料金の見直しも実施した結果、前年同期比増収増益となりました。

### 輸入販売事業

(株)エクソーラメディカル

営業損失2億82百万円(前年同期 営業損失38百万円)

呼気による乳がん検査装置の国内導入に向けて準備を継続していますが、確認作業の遅延により国内導入の予定が当初の見込みより遅れています。現時点で販売開始時期を見直したところ、更に時間を要することが明らかになったため(2022年頃上市見込み)、輸入販売事業において計上していた金融資産について、2億57百万円の貸倒引当金を計上することとし、販売費及び一般管理費に同額の貸倒引当金繰入額を計上することとしました。その結果、2億82百万円の営業損失が発生しました。

## 業績ハイライト

■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想

### 売上高

(単位：百万円)



### 営業利益

(単位：百万円)



### 経常利益

(単位：百万円)



## 海外医療情報誌『Medical Globe』のご紹介

医療機器の市場は、全世界で約25兆円と言われていています。そしてそのほとんどの市場を席捲するのが欧米各国の医療機器メーカーであり、日本の医療現場でもその傾向は変わりません。

日本の医療従事者・関係者にとって、海外の医療機器開発動向や先端医療技術などをいち早く入手することは医療の品質向上に欠かせませんが、残念ながらそうした情報を網羅的・定期的に発信している情報源は国内には見あたりません。

そこで当社は、2011年に海外の医療情報を収集・翻訳する担当部署を設置し、海外医療情報誌『Medical Globe』を刊行することで、医療現場の方々や、医療機器の開発・流通に携わる方々への情報提供をはじめました。こうした活動は決して直接的な営業成果につながるものではありませんが、中長期的には当社グループのブランド価値を高め、競合他社との差別化をはかる大切な要素になると私たちは考えています。

また、2017年からは東京にある国立国際医療研究センターにて、『Medical Globe』の記事を題材に「海外医療機器の最新動向勉強会」が開催されています。3か月に1回開催されるこの勉強会には、行政機関・病院関係者・企業・医工連携関係者などが多数参加され、最新医療機器に関する活発なディスカッションが行われています。

『Medical Globe』は、有益な情報が読者に伝わるように、との思いで誌面の改良を繰り返し、2019年1月に記念すべき100号を迎えることができました。これからも進化を続け、医療情報の今を伝える情報誌をめざして参ります。



# 会社及び株式の状況 (2019年12月31日現在)

## ■ 会社の概況

資本金	607,750,000円
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部
従業員数	34名(単体)、1,185名(連結)
本社及び事務所	本社 岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル 東京事務所 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階

## ■ 役員

代表取締役社長	前島 洋平	社外取締役	川西 良治*
取締役副会長	高井 平	社外取締役	川元 由喜子*
専務取締役	大畑 康壽	常勤社外監査役	守谷 純一
常務取締役	磯田 恭介	社外監査役	佐藤 雄一*
常務取締役	村田 宣治	社外監査役	周東 秀成*
取締役	宮永 和雄		*独立役員
社外取締役	服部 輝彦*		

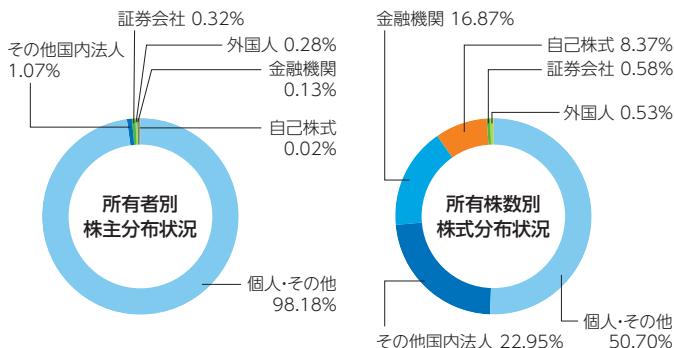
## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式数	6,250,000株(内自己株式522,905株)
1単元の株式の数	100株
株主数	5,347名

### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マस्प	941	16.45
カワニシ従業員持株会	375	6.56
前島洋平	305	5.33
前島達也	300	5.24
株式会社山陰合同銀行	278	4.86
株式会社中国銀行	277	4.85
三井住友信託銀行株式会社	200	3.49
前島智征	186	3.26
株式会社伊予銀行	165	2.88
有限会社ティ・エム・テラオカ	152	2.66

### 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
(ホームページURL)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載  
(<https://www.kawanishi-md.co.jp/>)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第二部(コード2689)

単元株式数 100株

## 株主優待のご案内

毎年6月30日現在(基準日)の株主名簿に記録された株主の皆様へ、以下の基準によりQUOカードを贈呈いたします。毎年1回、当社定時株主総会終了後の9月下旬に発送します。

保有年数3年未満 ▶	所有株式数	贈呈QUOカード
	100株以上 500株未満	1,000円分
	500株以上 1,000株未満	2,000円分
	1,000株以上	4,000円分
保有年数3年以上 ▶	所有株式数	贈呈QUOカード
	100株以上 500株未満	2,000円分
	500株以上 1,000株未満	3,000円分
	1,000株以上	5,000円分

